

## ディレクトリ・オブジェクトの作成とユーザーへの操作権限付与

ディレクトリ・オブジェクトの作成

```
CREATE DIRECTORY ディレクトリ・オブジェクト名  
AS '<ディレクトリへのファイル・パス>';
```

作成例)

```
CREATE DIRECTORY TEST_DIR  
AS 'D:\temp';
```

ディレクトリ・オブジェクトへのユーザーへの操作権限付与

ユーティリティ・パッケージ UTL\_FILE の注意点

- 1) 「読書き」を行う Oracle Database サービスのプロセスが実行されている OS ユーザーが、読書き対象とするディレクトリに対して、OS の読書きアクセス権限許可が与えられている必要がある
- 2) 作成された Oracle のディレクトリ・オブジェクトには、使用するユーザー（Oracle のデータベースユーザー）に対して、Oracle 読書き権限が与えられている必要がある
  - ・読み取りを行うための READ ON DIRECTORY 権限
  - ・書込みを行うための WRITE ON DIRECTORY 権限